

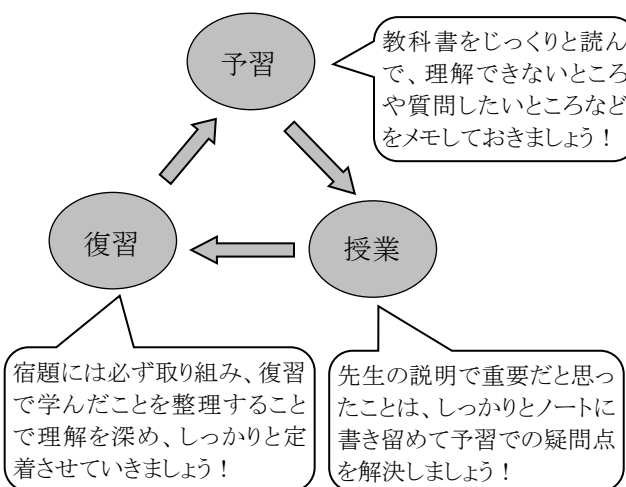
高森高等学校 進路通信 2年生版

～これまでの生活習慣を振り返り「学習習慣」を確立しよう～

高校総体・総文祭も終わり、2年生が部活動の中心となりつつあると思います。さらに、これからは学校行事でも「中心」となって活動する機会が増えてきます。一方で、学習がおろそかになりがちな時期でもあります。6月は、学習にとっても大切な時期です。特に「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルを定着させることが大切です。これまでの学習習慣を振り返り、今後どのように改善すべきかを考えてみてください。

1. 「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルは身についていますか？

高校学習の「黄金サイクル」



毎日の授業をしっかりと理解するために、左図のような「予習→授業→復習」の学習サイクルが最も効果的です。

予習でわからないところを明確にして、授業でその疑問点を解決し、学んだことや理解したことを宿題や復習に取り組んで整理することで、ますます難しくなる授業にもしっかりとついていくことができます。

授業は、ただ「受ける」だけではなく「自分で考える」という意識を持って取り組むことが大切です。

2. 家庭学習時間はきちんと確保できていますか？

通学にも時間がかかり、部活動や委員会などで毎日忙しい人もいますが、家庭学習時間をきちんと確保して、期末考査に臨んで欲しいと思います。

【中間考査前の学習時間（単位：％）】

学習時間平均	2学年	全国
30分以内	3.2	6.0
30分～1時間	16.1	17.8
1時間～2時間	29.0	14.2
2時間～3時間	41.9	31.6
3時間～4時間	3.2	22.2
4時間以上	6.4	7.8



中間考査前の10日間に家庭学習時間調査を実施しました。その結果、平日2時間～3時間の人が最も多いことが分かります。しかし、高森高校では2時間以上の人約51%しかおらず、全国平均を下回っています。考査前には、しっかりと気持ちを入れ換えて、計画的に家庭学習を行いましょう。考査前学習時間の目標は「平日 3時間」です！

3. 成績がよかった人・よくなかった人の学習習慣

成績がよかった人

- 毎日机に向かい、学習している
- 今後の平日の自主学習時間の目標を2時間以上と考えている
- 授業では板書以外にもノートにとる
- 読書の習慣が身についている
- 数学は宿題・授業の復習に必ず取り組み、応用問題も自力で解いている
- 英語の学習では、わからない語句があっても前後の文脈から意味を推測している

成績がよくなかった人

- 自宅学習をやったりやらなかったりともうがある
- 今後の平日の自主学習時間の目標を1時間未満と考えている
- 授業では板書を写すことが中心
- 読書の習慣が身につけていない
- 数学の宿題は完全にできておらず、問題演習への取り組みが消極的
- 英語の学習をほとんどしない

～各教科の成績アップのヒント～

国語

☆成績アップの学習習慣は、授業中のノートのとり方！

成績がよかった人が授業で重要だと思ったことをノートに書き込んでいるのに対して、成績がよくなかった人は、板書を写すことに集中してしまう傾向が見られます。授業態度を見直して、先生の話に集中し「自分で考えながら」受けるようにしましょう。

数学

☆成績アップの学習習慣は、難問への対応、宿題・復習への取り組み！

成績がよかった人は、宿題や復習を必ず行い、難しい問題にも自力で取り組む姿勢が身につけていますが、よくなかった人は、宿題などへの取り組みが十分でなく、難しい問題はすぐにあきらめてしまうようです。宿題・復習をしっかりと行い、「自分で考えながら」問題を解く習慣を身につけることが大切です。

英語

☆成績アップの学習習慣は、平日の学習時間！

成績がよかった人では、平日30分～1時間は英語の学習時間を確保している人が多くいる一方で、成績がよくなかった人では、英語の学習時間がほとんどないようです。成績アップのために、家庭学習の習慣をしっかりと身につけましょう。



★7月1日～ 高校3年生に対する「求人票」受付開始
3年生の就職試験に向けた活動が、いよいよ本格化します！

★7月8日(土) 進研模試 総合学力テスト(1・2年) 総合学力記述テスト(3年)
3年生にとっては、6月マークテストとのドッキング判定の資料となります。
1年生にとっては、実力を計る初めての模擬試験です！